



雪谷の清流

平成30年7月27日発行
岩手県立軽米高等学校通信 24号
文責:副校長 松場 喜美夫

第35回清掃コンクール 第1位 3年2組!!

7月24日(火)、第35回清掃コンクールが行われました。午前中は日差しも少なく、気温もそれほど上がらず、作業するには最適な天候でした。採点対象は各教室ですが、対象ではない特別教室やトイレ、廊下などいずれの掃除区域でも生徒たちは熱心に掃除していました。真剣に取り組んだという点では、いずれのクラスも1位をあげたいのですが、コンクールですから校長、副校長、事務長が隅々を点検して採点しました。

採点の結果、300点満点中295点を獲得した3年2組が第1位、293点を獲得した3年1組と2年2組が同点で第2位となりました。他のクラスもよく頑張りました。



生徒会役員認証式・賞状伝達式

7月24日(火)、生徒会役員に認証状が、旧生徒会役員には感謝状が贈呈されました。大鳥直樹会長を中心とした旧役員の皆様お疲れ様でした。五郎丸千尋さんを中心とする11名の新役員の皆様、頑張ってください。



吹奏楽コンクール高等学校小編成の部 県大会へ

7月24日(火)、第一体育館において3年ぶりに県大会に出場する吹奏楽部の壮行演奏会を行いました。今大会で演奏する自由曲は田村修平作曲



”City Girl Sentimentalism”。3年前は20名ほどで出演していましたが、学校の生徒数減により部員数も半減。今回は10名での出場となります。7月8日(日)久慈市アンバーホールで行われた県北地区大会では見事1位となり、1枠しかない県大会出場権を獲得しました。県大会は28日(土)北上市さくらホールで行われます。素晴らしい軽高サウンドを響かせてください。

賞状伝達式

7月24日(火)、昨年度末から本年度夏季休業前までにいただいた賞状の伝達式が行われました。陸上競技部では、第3回盛岡市スプリング記録会、春季陸上競技大会、県高校総体で活躍した大橋拓夢さん(3-1)、内澤莉子さん(3-1)、久保美乃さん(2-2)、戸田真人さん(2-1)、一條僚佑さん(1-1)、吹奏楽部は、吹奏楽コンクール県北地区大会金賞、書道部では第16回県高等学校書道作品コンクールで入賞した戸草内有紗さん(3-2)、大久保咲さん(3-1)、小林茉莉さん(3-2)、そして、3月に東京で行われた第7回東日本高校生レシピコンテスト銅賞の内澤乃愛さん(3-1)に賞状を渡しました。

納め式校長講話 7月24日(火)

「災害は忘れた頃にやってくる」とは寺田寅彦(1878-1935、東京帝国大教授、随筆家)の言葉とされています。人間が過去の記録を忘れていって語り継いでいくことが大切ということをお話しています。しかし、これからは予測困難な未来を生き抜いていかなければなりません。従って、学校での勉強も、教科書や知識で終わるのではなく、創造力を発揮する力、物事に対応する力を養うことが必要となります。その時々状況に応じた最善解を導き出そうとする活動が求められます。

夏休みとなります。最善の進路を考える時間であってほしいと思います。達成感と自信に満ちた表情で来月の始め式に会えることを願います。

